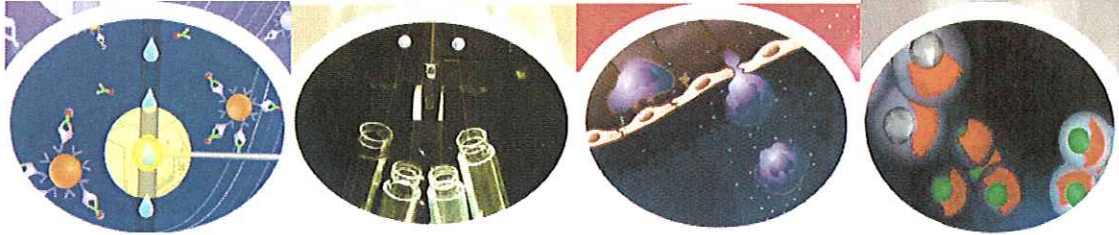




研究に使える！ 機器と試薬 **最新の情報を提供！**

「FACS&BD Pharmingen アプリケーションセミナー」のご案内



細胞機能を解明するアプローチに対し、フローサイトメーターは短時間に多くの細胞情報を得ることができる研究ツールとして 今まで数々の役割を果たしてきました。昨今の試薬の開発により、細胞の表現系だけではなく機能をも簡単に早く解析することも可能となっております。

そこで日本ベクトン・ディッキンソン（株）では、学内にある機器を活用し、また間違いのない抗体選択を行うため、初・中学者向けの「FACS&BD Pharmingen アプリケーションセミナー」を開催する運びとなりました。

本セミナーは機器の機能に合わせた試薬の選択や最新の製品情報(マルチカラー表面マーカー解析、各手法による細胞周期解析・アポトーシス解析、GFP などのレポーター遺伝子解析、ウエスタンに代わるリン酸化蛋白測定、Th17 マーカー等を含む可溶性蛋白の細胞内サイトカイン測定、幹細胞におけるマーカー一括探索システム製品等のアプリケーション)をご説明し、現在のご研究にどうお役に立つのか？また、どのようなご研究にフィットするかをお考え頂ければと考えております。ご参加 ご検討の程、お願い申し上げます。

- FCM 実験を始めたいが・・・試薬選択、調整の方法が??
- 蛍光補正が上手くいかない・・・サンプルにポジコンが無い場合は？
- 細胞 1 個レベルでのリン酸化状態を表面マーカーと一緒に見たい？
- 溶液中にどのようなサイトカインが発現しているか 1 回で見たい？
- がん幹細胞研究でマーカー探索をしているが効率が上がらない？

⇒ **解決！**

- 開催日・時間 平成 23 年 1 月 20 日 13 時 30 分 ～ 15 時 00 分
- 会場 長崎大学遺伝子実験施設 2F
- 定員 25 名様
- 受講料 無料
- 申し込み 平成 22 年 1 月 14 日締め切り

* 申し込み状況により早めに締め切らせていただく場合がございます。

* 希望者多数の場合は人数を調整させていただく場合がございます。

* 25 名以上参加される場合は開始時間、会場を変更する場合がございます。

お問い合わせ先

長崎大学先端生命科学研究所支援センター 遺伝子実験施設 木住野 達也 TEL 095(819)7190

日本ベクトン・ディッキンソン(株) 福岡事務所 秋山 和俊 TEL 092(262)4461